

創 立 の 理 念

創 立 者 水 田 清 子

わが国の女性の地位の向上はまことに目ざましく、社会的、文化的な役割は、ますます重要になっています。それに対応する女子教育の殿堂を創設することは、長い間の念願でしたが、昭和58年4月、城西大学女子短期大学部として実を結ぶこととなりました。

短期大学部の目的は、社会人として、女性として優れた人間を育てることにありますが、高いアカデミズムと実学的な二つの面を合せもつのが大きな特徴です。

すなわち、深い教養に基盤を持つ専門知識と実務能力、さらに多様で複雑な現代社会の中で、生き生きと活躍できる行動力を備えた女性を育成する教育の実現であります。

女性は生まれながらの特性として、繊細な感受性、細やかな心くぼり、柔軟性に富んだ思考、鋭い美意識に支えられた創造性を持っていますが、これらの長所を積極的に生かして、社会のすぐれた成員となり、文化の発展に貢献することは自分自身の幸福でもあります。

高麗川をのぞむ秩父山麓けやき台は、古代文化が絢爛と花開いた由緒ある土地であり、その歴史と伝統は人々の心の中に生きています。さらに創立以来19年の城西大学は、社会の各分野に有為な人材を輩出して、現在に至っていますが、併設の女子短期大学部は、そのメリットを受け継ぎ、いっそう発展させてゆく義務があると考えています。優れた研究者であり、識見高い教育家である教授陣と共に人間教育と職能教育の両方をバランスよく、きめ細かく進め、真に価値ある現代女性を誕生させてまいりたいと思います。

(昭和58年4月1日述)